

平成27～29年度群馬県教育委員会指定

「ぐんまの子どもたちの体力向上推進事業 体力向上推進モデル校」

食習慣を見直そう

学校栄養職員と連携した「食に関する指導」



桐生市は、共同調理場の栄養教諭や学校栄養士が外部指導者となって学級担任とTTを組み、学級活動の時間に「食に関する指導」を実践しています。



1年生でおこなった「食の内容を充実させるために食習慣を見直そう」の授業は、生徒たちの実態をしっかりと把握している学級担任がT1となって、全体を進めていきます。



精選されたワークシートにより、生徒たちは日々の食生活を振り返り、自身の課題を明らかにしながら主体的に授業に参加することができます。



個別指導から一斉指導へ。個の意見を全体に広げながら学びを深めていく場面です。生徒たちもワークシートに記入する手を休めて、栄養士の先生の話聞いています。

平成27年 6月23日(火)

指導者：朝倉真由美 栄養士
黒岩佐代江 栄養士



学校栄養士も机間指導を積極的におこない、生徒たちの質問に答えたり、専門的な視点でアドバイスを送ったりしてくれ、個に応じた指導の充実が図られています。



一食の栄養バランスを分かりやすく生徒たちに伝えるために、主食、主菜、副菜、汁物などを視覚的に捉えさせる掲示資料と板書計画で授業が進められました。



小グループになって意見交換です。友だちの考えを聞いたり、自分の考えを伝えたりする中で、考えを整理し、学びを広げたり深めたりすることができます。



T1の担任のリードにより、各グループの意見を共有していきます。栄養士からは、専門的な視点でアドバイスを貰い、授業をまとめました。